News Letter
令和6年8月発行
発行/札幌開発建設部札幌河川事務所

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～屯田小学校～」を開催しました！（6月18日）

6月18日（火）に屯田小学校4年生の児童106名と先生5名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。
創成川(北三番橋)の河川敷で、創成の歴史と川のかたちや危険なところ、川で安全に遊ぶためのルールを学ぶ「川の歴史と危険箇所学習」、創成川の水質を調べる「水質学習」、創成川に生息している魚類などを学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の歴史と危険箇所学習

創成川の歴史や特徴をパネルで学習しました。

川岸の護岸は高く、壁のようになっているところがあることを知りました。

川の深さは場所によって違い、見た目では判断できないことを学習しました。

川で安全に遊ぶためのルールについて学習しました。

□ 水質学習

創成川の水質を簡易測定キットを使って調べました。

調べた結果をもとに、創成川の水質状況を学習しました。

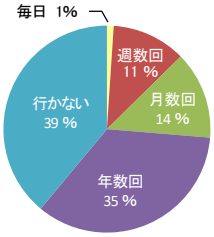
□ 水辺の生き物学習

創成川に棲む生き物をパネルで学び、水槽などに入った魚を観察しました。

創成川周辺で観察できる鳥の種類や特徴をパネルで学習しました。

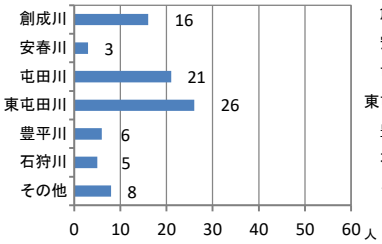
●アンケート調査

●普段、川に行きますか？

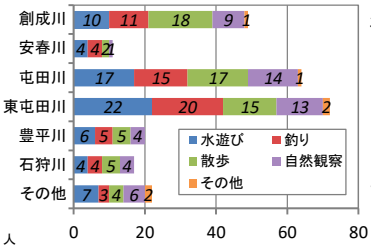


有効回答:95人

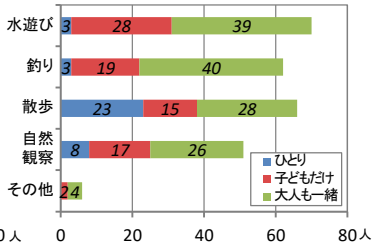
●どこの川に行きますか？



●川に行って何をしますか？

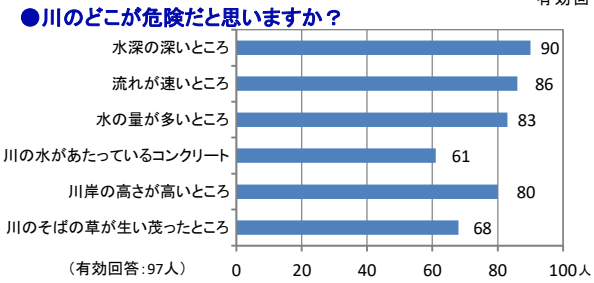


●川に行って誰と何をしますか？



有効回答：58人※（複数回答あり） ※「川に行かない」と回答した児童を除く

●川のどこが危険だと思いますか？



（有効回答:97人）

アンケートの結果、約6割の児童が川を訪れており、身近である創成川や屯田川・東屯田川を中心に多目的に利用していることが分かりました。
特に利用が多い屯田川や東屯田川は、公園内を流れる水深の浅い河川のため、ひとりや子供だけで出かけることも多いようです。
今回の学習会では、参加児童に川の様々な危険箇所や川を利用する際の注意点を学んでもらいました。今後は、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手に安全にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

★ 川は安全に遊べば楽しいけれど、ルールをまもらないと危険だということがわかりました。
★ 創成川の水は思ったよりきれいで、水質を調べるのが楽しかった。
★ 創成川にはたくさんの魚、鳥、虫などがいることがわかってうれしかったです。また創成川に行ったら前よりもっと生き物を気にしてみようと思いました。
☆ 社会科の学習で北海道の川の位置について学習していますが、お話いただいたような詳しい内容について話し合う機会はないので、貴重な経験になりました。夏休み前にも川遊びの注意喚起を行いたいと思いました。

★：児童　☆：先生

お問い合わせ先
国土交通省　北海道開発局　札幌開発建設部　札幌河川事務所
〒005-0032　札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：（011）581-3235